

皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

- ◇例会日
- ◇例会場
- ◇事務所

第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp



The Magic of Rotary



第1684回例会 令和7年3月6日(木)

【会長の時間】

高田 富康

私の仕事がいちいち人に会います。先日ある工務店さんに行きましたところ、長瀬がそうですね、非常に良いという話を。何が良いかって工務店さんなんです。都内の本当のお金持ちの人は軽井沢とかその辺、箱根とかに別荘を考えるんですけども、サラリーマンは軽井沢も高値安定でなかなか値段下がってこないし、ちょっと手が出ないしって事で。都内の人サラリーマンの人でも別荘別荘が持っているというのが、実は長瀬の市場人気だと聞きました。なぜかと言うと、交通の便が良いと。花園インターから30分で着くと。



その工務店さんは空き家を都内の人が入れて、その工務店さんは都内の不動産屋さんとも付き合いがあり、どうですかと言うと、地元の不動産屋さんからは、それは無理だよと。都内の不動産屋さんはお客がいるからといったように仕事に繋がると言っていました。

やや年齢の高い人が長瀬に別荘を持ちたいという希望があると。ただ場所的に山の上だと、車があれば問題ないですけど、都内だと車を持つと、駐車場代も高いので、車のない人もいます。山の上の方は人気がないが、中腹ぐらいで、コンビニも歩いて行けるぐらいだと魅力があるんだなということをお話して、私もびっくりしたところです。あとこちらが何で良いかと言うと、都内だと隣の隣の距離も接近しますが、こちらはすぐ横が隣の屋根というのはありません。畑とか山林もあります。その辺も魅力という話をしました。その工務店さんは東京の不動産屋さんとか空き家とか、その辺の情報を公開し合っという話をしていました。仕事もちょっと忙しいねと。

地元の人は地元の良さがわからない。感じないかなという感じがしまして。実は私の家は川に近いんですけど、別荘が数軒下にあるんですけど。かなりいい建物で、私が以前その人に話したらいいんですね。手放す時は言ってくれと。土地全部込みで場所も良いのですが、2000万と言われて、ちょっと今の状態じゃ無理ですと。2000万っていう値段を地元の不動産屋さんと言ったら、すぐに売れたと。だからその2000万の価値どうかと、いろいろな人に聞いたと

ころ、500万がせいぜいだろうとか言っていました。その不動産屋さんも2000万ということで、東京方面に依頼したらすぐ買い手が見ついたそうです。長瀬もある一部分の人に別荘、別荘として人気があるのかなと。その工務店さんと話して分かりました。

【幹事報告】

畝 徳治

1. 地区事務所より

- ①月信3月号
- ②みなさんの食事を教えてください(ガバナー月信掲載のお願い)
- ③コーディネーターニュース
- ④地区研修協議会のお知らせ
- ⑤ノスタルジックカーフェスタ参加車両募集の案内

2. 米山記念奨学会よりハイライトよねやま

3. バギオ基金よりバギオ日より



会員卓話

小笠 和也会員



私は埼玉県の羽生市の出身です。秩父鉄道が長瀬まで直通運転してましたが、当時はお母さんの家が野上にありまして、野上駅の消防みたいなどころがあるんですね。今はありませんが。

夏休みや冬休みに小学校の頃からおばあちゃんの家に行っていました。一人で一週間ぐらい泊まって帰ってみたい事思い出に残っています。15年ぐらい前にご縁があって、今の長生館のおかみさんですけども、知り合う機会がありました。

長生館は今年114年目です。先代三代目まで男の子がいたんですが、四代目の世代が娘2人しかいないということで、男の子を探してますよ。ということで、お会いしてお付き合いするなっただんですけど、その縁で今旅館をやらして頂いて、三代目も亡くなりましたので継いで引き継ぎしたいなっていう思いでやっております。で、

資料ですが、長瀬の歴史って100年、500年だよねっていうお話をする時に、100年前って皆さん何やっていたか分かりますかってよく言

うんですけど、それがその明治 44 の上武鉄道の宝登山駅、上武鉄道を延長祝賀会で渋沢栄一が代表演説をすると。

細い所は、当館の創業者は何をしていたかと言うと、小鹿野町で鯉の養殖をやっていたと聞いておりまして。株式会社魚摠が長生館の社名なんですけども、魚屋さんの摠次郎さん、群馬県から出てきた人なんですけど、初代はそういったえお魚を売って身を立てたと言われてます。駅ができた頃はまだ長瀨にはいらっしやらなかつたですね。今の長瀨駅ですが、当時は宝登山駅っていう名前、長瀨に駅が出来たので長瀨に旅館を建てた方が良かったらうということで、上武鉄道、秩父鉄道ですが、長瀨館と書いて「ちょうせいかん」と読ませていたと言われてます。

上武鉄道が長瀨館を開業する。経営は東京自笑軒という、料亭なども都内でやっていた会社で上武鉄道の関係で運営をここにお願いしたと聞いております。初代は 1 年経って何やっていたか。今の太田町で角屋魚摠を始めると。実はこの時の逸話として、お嫁さんをもらおうとしたら、魚屋さんでは駄目で、ちゃんと店を持っている主人じゃないと娘はやれないから始まったらしくて、魚を育てるだけじゃなく、提供するという事で旅館をここで始めてます。長生館の始まったのと初代が旅館を始めたのは一緒です。

大正 2 年に渋沢栄一が長生館に宿泊。鮎漁の見学にお越しになったそうです。この時長瀨に泊まりに来ているのですが、小野家はそういったその長生館の経営として、渋沢栄一と親交があつて泊まっていたかという時ではありません。まだこの時は長瀨で旅館をやっておりません。

遡りますが、大正 9 年 1120 年というところに秩父鉄道より長生館の経営を委託され、初代総二郎が経営にあたりと書いてあるんですね。

大正 3 年渋沢栄一は開通式に参列。秩父鉄道も延びて、国神駅、現在の長瀨駅が出来て、当時は大宮町だったんですが、やっと秩父という名前になりました。ちょうど 100 年前大正ぐらいです。

大正 11 年、養浩亭が開業かと書いてあります。1922 年、養浩亭は渋沢栄一さんが命名したという看板もあります。もともとは鉱物陳列館と言って、自然の博物館で地質とか鉱物が展示してありました。それを研究したりとかの合宿のために作られた旅館だったようです。養浩亭も秩父鉄道が、長生館も秩父鉄道がつくった旅館です。長生館はどちらかと言うと、セメント関係、織物業の方が接待で使ったりなどのイメージの旅館で、養浩亭は研修のような形で使われたようです。

大正 10 年、長瀨が名勝天然記念物に指定され、長生館も今の建物の他に、長瀨館、長生館は秩父鉄道さんが持っているの、初代は他に旅館も持っていたそうです。初代はそういうことで、借りてる旅館と自分で持ってる旅館が 3 軒ぐらいあったと聞いております。また東京の上野で

も長生館を土地を得てやってたそうです。長瀨の長生館、上野の長生館と両方あったそうです。上野の長生館は完全に自分で秩父鉄道とは関係なく、自分で 2 号店をつくったと言われてます。これは戦争で燃えてしまったり、GHQ に接收されたりして、今は残っていません。

昭和 2 年、初代摠次郎は渋沢栄翁へ米寿のお祝い金を送ると。そういった親交がありました。そのお礼として 2 冊の書物を頂いたものが伝わっています。プラスこの頃が名勝長瀨天然記念物の制定の時でしたので、長瀨は天下の勝地、宝登山は千古の霊場という駅前石碑のもとになっているものを書いてもらっています。その時も初代の方が、運動をして、石碑を作ろうということで、お金を集めて石碑が出来ました。

長瀨の宣伝になります。15 年ぐらい前に初版作ったのですが、名勝も 100 年になりましたので、昨年リニューアルしました。鉄橋を加えてみたりとかして、絵も描き直してもらったりしました。このあたりを、散策できるようになっています。

今年 100 周年で、岩畳は草の谷になってしまつていわれています。今言われているのが、昔の状態に戻しても良いのではないかと町でも時間を掛けて許可を取って、当時なかった木は切ってもいいんじゃないかという運動をして、国の方にも相談したら、相談してもらえば全然オッケーですよという話だったんですが、もう何十年前から国が駄目だつていう話になって、県も駄目だとか国も駄目だ町もだめだという事で、やらなかったんですけど。県も国もそんなこと言つてませんみたいな感じで、国も一切駄目だなんて言っていないと。天然記念物なので難しいとありますが、木を切ったり、野焼きをしてもいいんじゃないかとか。そういうことも出ています。昔の岩をそのままにすると、ただの丘になってしまう。みんなであの作業をしたりしてついでなので、改めてそういった事を考えていくという事になると思います。

昔の歴史とか私はとても大好きで、プラス趣味で謡曲をやらせて頂いて、またゴルフを始めようと思っています。

ニコニコボックス

♪少し配当ができましたので。 高田 富康

合計 2,000 円

出席率

免除以外の 会員	出席免除 会員	出席	メイク	出席率
8	0	6	0	75.0%